

患者のみなさまへ

メルスモンは、ヒト胎盤（プラセンタ）から生理活性成分を抽出した医薬品です。
メルスモンについて以下の説明を十分に理解していただいたうえで、メルスモンを投与することに同意されるか、
されないかを担当医師にお伝えください。

メルスモンの主な作用

- ①更年期障害による諸症状の改善（のぼせ、冷え、不眠、イライラ、頭痛、疲労、肩こり、腰痛など）
- ②乳汁分泌が少ない方

メルスモンの副作用

メルスモンの主な副作用は、注射部位の疼痛、過敏症（発疹・発熱・掻痒感など）、注射部位の硬結などです。
また本剤はヒト組織由来のタンパク・アミノ酸製剤であるためショックを起こすことがあります。
メルスモンの投与を受けてこのような症状が出た場合あるいは不安に思われた場合は、必ず担当医師にご相談下さい。

ウイルスや細菌などに対する安全性

ウイルスや細菌が製品に混入しないようにするため、次のような汚染防止対策を講じています。

- ①製造の最終段階で、121℃、30分間の高圧蒸気滅菌を行い、
ウイルス・細菌感染防止対策をとっている。
- ②胎盤1つずつについて核酸増幅検査（NAT）を実施し、
B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、HIV陰性であることを確認している。
これまでメルスモンによると思われる感染報告はありません。

メルスモンを含めヒト胎盤を原料として製造される医薬品の投与により、感染症が伝播したとの報告は、
現在まで国内・海外ともにありません。
しかし変異型クロイツフェルト・ヤコブ病（vCJD）等の伝播のリスクを理論的には完全に否定することはできません。
このことから輸血やラエンネックを含めヒト組織や血液を原料とした製品を1回でも使用した方は、
献血ができなくなります。

同意書

私は、上記のメルスモンの作用、副作用および安全性について理解し、メルスモンを使用することに同意いたします。

同意日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

患者氏名： _____